

令和4年度糸満市ふるさと応援寄附金活用事業 実績報告書

事業名 姉妹都市・友好都市青少年交流事業

1. 目的

姉妹都市である都農町と本市の青少年交流を通して、お互いに見聞を広め、規律ある団体行動により自主性及び協調と連帯の精神を養い、子どもたち相互の友情と信頼を深め、次代を担う少年リーダーの養成を目的として、都農町・糸満市青少年交流事業を実施しています。

2. 実施内容

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となっていた青少年交流事業を規模縮小して実施しました。令和元年度に都農町へ派遣の際にお世話になった都農町団員の皆様を糸満市が受け入れ側となり、保護者や関係者のご支援とご協力のもと、令和4年12月24日～12月25日の二日間の日程で、平和学習、沖縄ワールド見学、琉球ガラス作り体験を柱に交流を深めました。様々な体験を通し、子ども達の仲も深めることができ、貴重な体験になったと思います。

3. 実施風景



沖縄ワールド訪問

都農町団員・糸満市団員で沖縄ワールドを観光しました。エイサー舞踊を見学して沖縄の伝統芸能を学び、玉泉洞を探検しながら交流を深めました。



平和学習（ひめゆりの塔資料館）

ひめゆりの塔にて平和学習を行いました。ひめゆり資料館で人の命の尊さ、戦争の悲惨さを学び、平和について再度考える貴重な体験になりました。



琉球ガラス村でガラス作り

琉球ガラス村にてガラス作り体験を行いました。月日が経っても今回の交流事業を思い出させてくれる世界に一つだけのオリジナルグラスを作りました。

事業名 PBL 授業（課題解決型学習）推進事業

令和 2 年度に、職場体験の代替授業として高嶺中学校で独自に実施されたのを皮切りに、令和 3 年度から生涯学習課で予算化をして 4 中学校で実施。今年度は、糸満市にゆかりのある企業と一緒に、全 6 中学校で実施した。PBL 授業は、企業から出された正解のない課題にグループで取り組む中で、グループでの話し合いと、提案内容の根拠を得るためのアクションが取組のメインとなる。

1. 実践内容

- ・ 2 学期の総合的な学習の時間にて実施（約 30 時間）。学年は 1 年か 2 年（学校により異なる）。
- ・ 1 クラスに 1 企業、計 18 の企業（建設業、観光業、製造業、IT、農業、美容、福祉、保育）や NPO 法人、ボランティア団体、公的機関、フリーランスの方々が約 2 か月間授業に関わった。
- ・ 最初に、企業講師は自身の仕事内容を話した後、抱えている課題を「ミッション」として生徒に提示した。生徒は、解決策をグループで考えて、Google スライドにプレゼン内容をまとめた。
- ・ 1 か月後、中間発表として、生徒は企業講師へ解決策をプレゼンした。企業講師は良い点と改善点を厳しめに伝えた。生徒はもらったアドバイスをもとにプレゼン内容をブラッシュアップした。
- ・ さらに 1 か月後、最終発表として、生徒はブラッシュアップした解決策を企業講師へプレゼンした。企業講師は伸びた点を中心に褒めて、講評した。
- ・ 各学校代表 6 グループが、1 月 13 日に「糸満市教育の日」の実践発表としてシャボン玉石けん くくる糸満にて、市長、教育長、企業講師、生徒児童、保護者の前でプレゼン発表を行った。

2. 説明資料



企業講師からのミッション提示



最終発表会



くくる糸満での発表会

3. 成果

《生徒の感想・アンケート結果》

PBL 授業を通して、プレゼンでの根拠や理由の大切さや、グループで協力することの重要性が主に学びました。/ 事前→事後アンケートより、「自分の住んでいる糸満市のことについてよくわかり、地域の活動や人に関わろうとしている」と答えた割合が 52%→72%に増加した。

《企業講師の感想・アンケート結果》

自分自身のモチベーションが上がった！ / 子どもたちの無限の可能性を感じることができた！ / 企業講師全員が「PBL 授業で子どもたちが身につけた力は社会に出たときに有効」「PBL 授業を続けていくことが糸満市の活性化に寄与する」と回答した。

《教員の感想・アンケート結果》

課題に対して、どのようなアプローチをすれば解決できるのかを、様々な視点から考えることができるようになった。また、人前での発表や質問に対してどのように答えたらいいのか思考を巡らせながら考える力がついたと思う。

4. 実践内容

①企業講師の協力。②教員のファシリテーターとしての動き方。

事業名 世界のイチマンチュ大会実施事業

1. 事業概要

5年に一度沖縄県が行う世界のうちなーんちゅ大会に合わせ、本市に於いて世界とイチマンチュ大会と称し、市内視察や歓迎の夕べを開催し、大きな志をいだいて世界で活動するイチマンチュの功績をたたえとともに、イチマンチュと市民との親睦を深め、アイデンティティーを確認することを目的に開催。

2. 実施日時及び参加人数

令和4年11月2日（水） 市内視察（64名）、歓迎会（116名）

3. 歳出

報償費（記念品代）	378,400 円
報償費（謝礼金）	196,000 円
需用費（消耗品費）	12,070 円
需用費（食糧費）	798,470 円
役務費（通信運搬費）	0 円
使用料及び賃借料（施設使用料）	191,400 円
使用料及び賃借料（バス借上料）	127,730 円
計 1,704,070 円	

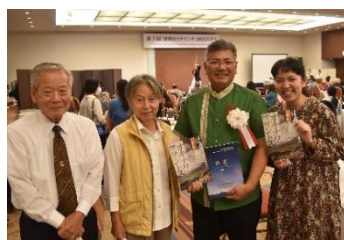
4. 写真



市内視察



世界のイチマンチュ大会舞台



記念撮影



記念品

事業名 地域活性化支援事業

糸満市を良くしたい市民団体が、自分たちの思いを企画実施するまちづくり事業等に対し、予算の範囲内で経費の一部を補助することを目的とします。

■事業内容

1. 【団体名】 いとまんを出店で盛り上げ隊

【代表者】 上原 勝

【実績額】 349,213 円

【事業名称】 わぁ〜夜店だ！ゲームだ！！みんなでお祭り騒ぎ！！

【事業概要】 市民参加型の子供たちが楽しめるイベント。ヒーローショーや大道芸人など、本市ゆかりの方々が出演。最後まで飽きさせない。

2. 【団体名】 親子で遊ぶ体験型イベント実行委員会

【代表者】 宮城 力

【実績額】 500,000 円

【事業名称】 親子で遊ぶ体験型イベント in シャボン玉石けんくる糸満

【事業概要】 親子を一堂に集めて遊びと学びに重点を置いたイベント。全3回、屋外での体験に工夫を凝らし、飲食を控え、蜜を避けて開催。



【団体名】 映画「おかえり」制作上映応援団

【代表者】 中川 陽介

【実績額】 500,000 円

【事業名称】 映画と音楽の力で、わった一町いとまんに新しいコミュニティを創造！

【事業概要】 糸満市民が中心の映画「やくそく」を製作し、上映。琉球交響楽団のクラシック音楽とともに、参加者からは感動したと好評。



3. 【団体名】 楽楽企画

【代表者】 具志 恵

【実績額】 300,000 円

【事業名称】 いとまん音楽祭

【事業概要】 市内の芸術団体、サークルを集めてのステージイベント。沖縄の文化や芸術を次世代に継承し盛り上げる思いのこもった企画。

4. 【団体名】新屋敷老人クラブ

【代表者】 玉村 清

【実績額】 300,000 円

【事業名称】 生ゴミ減量化で糸満市の環境を盛り上げる事業

【事業概要】 地域住民を中心に生ゴミの減量化、たい肥作りに取り組み、野菜を育ておいしくいただくことで環境保全や地産地消に貢献。



5. 【団体名】南区自治会

【代表者】 玉城 安男

【実績額】 300,000 円

【事業名称】 地域おこしこども祭り～子どもが主役のまちづくり～

【事業概要】 自治会が主催で近隣地域と協力して開催。イベント準備から進行、片付けを通して地域力が深まった。多くの参加者があった。



6. 【団体名】 DAEN

【代表者】 高尾 恭輔

【実績額】 200,000 円

【事業名称】 Experience Rugby

【事業概要】 元ラグビー日本代表選手招聘して、講演会、体験会を実施。参加者へ体験を通してラグビーの認知度向上、普及に努めた。



7. 【団体名】 ツチノイト

【代表者】 大城 愛莉

【実績額】 195,000 円

【事業名称】 人にとぎわう豊かな産業体験プロジェクト

【事業概要】 青空ペイント、職業体験マルシェ、建設機械乗車体験が楽しめ、大盛況。地元の人が営む産業の魅力を活かし、可能性を実感。



8. 【団体名】 Rad Bunch

【代表者】 赤澤 誠也

【実績額】 200,000 円

【事業名称】 肉フェス～肉とバイクとお笑いの祭典～

【事業概要】 食を楽しみながら、お笑いや音楽など様々なエンターテインメントを堪能。糸満市から新たなスターの育成に向けて取り組む。



事業名 NHK 全国放送公開番組推進事業

1. 事業名

糸満市市制施行 50 周年記念事業 ノーゾーのひらめき工作キャラバン

2. 事業実施日

令和 5 年 1 月 29 日（日）

3. 事業概要

市制施行 50 周年記念事業として、NHK 全国放送公開番組を実施し、令和 4 年度にオープンしたシャボン玉石けん くくる糸満の P R を行う。

【主催】 NHK 沖縄放送局、糸満市

【午前の部】 開場：午前 11 時 開演：午前 11 時 30 分 終演：午後 0 時 20 分

【午後の部】 開場：午後 2 時 開演：午後 2 時 30 分 終演：午後 3 時 20 分

【応募数】 午前の部：231 件 午後の部：146 件 当選数：各 24 件

【全国公開放送日】 令和 5 年 3 月 18 日（土） 午前 8 時 10 分、午後 4 時 15 分(再放送)

4. 参加人数（観客数）

【午前の部】 19 組・65 人(うち子ども 36 人) ※ハガキ回収率 79.2%

【午後の部】 20 組・73 人(うち子ども 43 人) ※ハガキ回収率 83.3%

5. 費用内訳

・需用費 消耗品費 21,979 円

食糧費 8,560 円

・会場使用料 358,010 円

(シャボン玉石けん くくる糸満)

計 388,549 円

6. 成果、課題、反省点等

- ・多くの子供たちに参加いただき、楽しんでもらった。
- ・全国放送の公開番組のため、全国にシャボン玉石けん くくる糸満を P R できた。
- ・動員職員をもう少し減らしても対応は可能。

その他 33 事業を実施しました。

- ・糸満市防災士養成事業
- ・地下埋設施設整理事業
- ・運動公園施設整備事業
- ・消防庁舎整備事業
- ・市制施行 50 周年記念事業（総務課）
- ・民俗文化財記録作成事業
- ・自治公民館連携推進事業
- ・なかゆくいロビーコンサート
- ・糸満市土地利用（真栄里地区）事業
- ・糸満市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）事業
- ・市制施行 50 周年姉妹・友好都市交流事業
- ・職員定員適正化計画策定事業
- ・商品プロモーション事業
- ・糸満市特産飲料等開発・販路構築事業
- ・糸満市水産業振興基本計画事業
- ・糸満漁港土地利用調査事業
- ・第 3 次糸満市地域福祉計画策定事業
- ・動物愛護管理推進事業
- ・市制施行 50 周年記念事業（市民生活環境課）
- ・総合管理計画策定事業
- ・総合計画推進事業
- ・ふるさと応援寄附制度推進事業
- ・道路維持管理費（経常分）
- ・高嶺小学校移転改築事業
- ・平和の光イベント推進事業
- ・全国シニアミニバレー大会支援事業
- ・巡回ラジオ体操事業
- ・糸満市スポーツ健康推進事業
- ・厚木市青少年交流事業
- ・ジョン万次郎上陸之知転落防止策等設置工事
- ・いとまん平和トリムマラソン推進事業
- ・市制施行 50 周年記念事業（こども議会）
- ・学校給食センター整備事業

皆様の温かいご寄付を活用させていただきました。
ありがとうございました。